



DCT 通信 vol. 8

糖尿病のスティグマとアドボカシー

「スティグマ」という言葉、皆さんご存知でしょうか？

ギリシャ語の「烙印」に由来し、日本語では「差別」や「偏見」を意味します。

「糖尿病って誰にも言えない」「糖尿病なのにおやつばかり」「結果悪くてすみません」

こんな言葉使ったり聞いたりしていませんか？

家族や同僚・社会など様々な方面からスティグマは生じてしまうのです。

こうしたスティグマを解消する活動を「アドボカシー」といいます。

糖尿病のある方が糖尿病のない方と変わらない人生を送るために、糖尿病に関わるスティグマや健康格差を改善していくことが大切です。



日本糖尿病学会と日本糖尿病協会では

アドボカシーを積極的に展開しています。

と一緒に、糖尿病の今を考えてみませんか？

「糖尿病とともに生きる自分らしさ」

につながる、はじめの一歩です。

糖尿病について気になることがあれば、

かえよう糖尿病 はなそうシート を使って

医師やスタッフにお渡しください

(2025/12月作成)